

新 OS 導入時に、保有 PC 毎に対応した 買取と修理・OS アップグレード返却



検討課題

新しい OS の登場により、PC の入替を検討していた。数千台ある PC 全数を新しい PC に入れ替える負担費用が大きかった。

また、先方の情報機器管理部門は全国 200 拠点からの PC 回収と入替作業、廃棄処分管理を行うことに不安があった。

動作テストを経て OS アップグレード

OS アップグレード返却と、廃棄ではなく 買取によって大幅なコストダウンを実現

解決

新しい PC でお客様が業務上必要としている内容を確認し、入れ替え対象となっていた PC に関して下記内容を提案。

- ① 古いロースペックの PC は、データ消去と買取。
- ② 新 OS に対応できる PC は、OS をアップグレードして返却。

全国の当社拠点から自社便で PC を回収し、テクニカルセンターで買取 PC をデータ消去。

新 OS をインストールして返却する PC はデータ移行後に OS をアップグレード。ハードウェアの劣化及び故障している PC は修理対応後に OS アップグレードを実施。

アップグレードを施した数千台の PC は、下記の個別設定を行った上でお客様へ返却。

1. IP アドレス
2. コンピューター名
3. サブネットマスク
4. お客様管理番号シール

全台新品調達であれば 1 台数万円も必要だったが、アップグレードによる継続使用での大幅コストダウンと売却による利益還元を実現。新 OS の登場に伴った PC 入替における費用の問題を解決。



不要 PC は
買取・回収



管理シールを
貼付け



PDA も同時
買取・データ消去

POINT

1. 不要 PC は買取
2. 必要 PC は OS 入替
3. 故障 PC は修理
4. 個別設定対応